
小日向台町町会主催
環境ワークショップ・小日向のまちづくりを考える
第10回 令和6（2024）年 3月 24日

周知方法：町会掲示板のポスター、および町会Facebookで

内 容：住民の意見を区政に反映するには、区議との意見交換

意見をつたえる方法はタイプに分けることができる

住民参加

- ・委員会方式で、委員を組織の代表者ではなく、自由に意見をいえるようにする人に参加してもらい

町会長方式

- ・町会長方式
- ・従来型 組織の代表者としての意見は固定的となることが多い
- ・多様性を確保するには

委員会方式は問題

- ・議会には報告される
- ・区の委員会は、住民知らされていない

区政と議会をどう考えるか

区政へ

- ・区も変わってきている
- ・区政を動かす
- ・進め方は、なかなか読めない
- ・区民が伝えていくことが重要
- ・少し良くなっている
- ・区の方針変える大変

議会へ

- ・議員は多様化している
- ・議長への対応
- ・多数派にするため
- ・議会は多数決
- ・多数決で可能とするため

住民の意見の伝え方

住民側

- ・住民の意見を言うしくみ
- ・多数の意見とは
- ・まとめる
- ・住民にも課題があり

意見を伝える

- ・意見を言う仕組み
- ・世論
- ・多数決とする

竹早公園も重要テーマ

- ・竹早公園テーマに
- ・区議に伝える
- ・アドバイス
- ・一緒に考える
- ・区民側も対応

住民がまとまるとは

- ・良い案率いる
- ・双方のやりとりのしかた
- ・多数決

町会の多数決

- ・要求
- ・住民の意見
- ・要求
- ・総合

柳町小学校

- ・住民の意見が区の計画を変えた
- ・住民が代替案を提案

小日向台町小学校・建替問題

説明会が開かれていない

- ・役員には説明
- ・対応に住民は怒っている。
- ・説明会を要求していく
- ・何度でも

議会への対応

- ・全体一致にする
- ・強い住民の意見
- ・請願
- ・代替案が必要

代替案

- ・代替案必要
- ・小学校案があるならそれでよい
- ・新築ではなく改築案が多数あり
- ・住民が声をあげる
- ・8年案を止める
- ・財務省暫定利用は可
- ・隠し玉、7中跡地
- ・みずほ銀行跡地は良い

保存案を全面的に

- ・保存
- ・保存案は、区に対する対案となる。
- ・区に対する代替案

第10回目

3月24日（日）14:00

大塚地域活動センター

参加者16名（区議3名 地域委員1名含）

挨拶：酒井町会長 小林環境委員長

ワークショップ：全員参加

